



完全WEBベースのプロセス制御システム

SIMATIC PCS neo



わかりやすい統合開発環境

開発から運用まで、全ての機能がwebブラウザで操作できます。直感的なユーザーインターフェイスで、作業を効率化します。



ゼロインストールクライアント

標準的なHTML5対応webブラウザをクライアントとして使用するため、インストール作業は不要。ライセンス管理も簡単になりました。



同時並行開発

複数のエンジニアが1つのプロジェクトで同時に開発作業を実施できるため、作業の効率化が可能です。



プラントDX

セキュアなweb接続により、リモートで状態監視や開発作業が可能です。プラントのデジタル化を支援します。



スケーラブル

小規模なユニット制御から、大規模なプラント制御まで拡張可能です。最大64,000プロセスオブジェクトを制御できます。



デジタルツイン

シミュレーションソフトウェアSIMITと連携して、ハードウェアなしで動作テストが可能です。運用トレーニングにも活用できます。



多言語対応

日本語を含む8言語に対応し、わかりやすい運用環境を提供します。



サイバーセキュリティ

多層防御によるIT・OTセキュリティです。IEC 62443-3-3, IEC 62443-4-1認証を取得済です。

→ 製品詳細はウェブサイトをご覧ください。 [siemens.com/jp/pcs-neo](https://www.siemens.com/jp/pcs-neo)

SIEMENS

SIMATIC PCS neo 導入事例



SIMATIC PCS neoとMTPによるデジタルプラント

ドイツのレーバークーゼンのCHEMPARKにあるINVITE社は、デジタルプラントショーケースセンターを運営しており、プラントで有望な新しいデジタルテクノロジーを迅速かつ簡単にテスト可能です。

未来のプラントオペレーターと未来のシステムの出会い

スイスのFHNW School of Life Sciencesでは、学生たちが革新的な未来のテクノロジーをテストしています。産業規模で展開する前に実験室でプロセスを調整するために包括的なトレーニングを受けています。



未来への足がかり

ドイツのEvonik社は自社工場への最新世代のプロセス制御テクノロジー実装に成功しました。

また、工場を柔軟に拡張し、特定の顧客の要件に適應させるため、Module Type Package (MTP) を使用したモジュラーアプローチを採用しました。

プロセス産業のデジタル化を推進

アメリカのMxDは、最先端技術の実証試験を行っています。完全webベースのSIMATIC PCS neoと、シミュレーションソフトウェアSIMITを導入し、デジタルツインを実現します。また、モバイル機器による制御状態の確認ができます。



導入事例の詳細はwebで
[siemens.com/jp/pcs-neo#導入事例](https://www.siemens.com/jp/pcs-neo#導入事例)

シーメンス株式会社
<https://www.siemens.com/jp>

製品およびサービスサポートの詳細や
お問い合わせ先は、製品・サービス
ポータルサイトSiePortalをご覧ください。

SiePortal

検索

<https://sieportal.siemens.com/ja-jp>

販売代理店

NOHKEN 株式会社 ノーケン
PROCESS AUTOMATION

営業拠点 : 東京本社営業部・大阪本社営業部
名古屋営業所・九州営業所
フリーダイヤル: 0120-175-475
メールアドレス: mkt01@nohken.co.jp
ホームページ : <https://www.nohken.com/>